



奈良女子大学人文学研究集会

近代とは何か、 立憲主義の可能性

奈良女子大学は今「生活工学」を立ち上げ、次いで社会そのものを設計する「文化工学」の立ち上げを図っています。価値の創造とイノベーションの結合を目指しています。

しかしそのためには何よりも、人文学の深化が不可欠です。そこで、我々が今当面している問題、改憲問題、天皇退位問題、トランプ問題等を見据えながら、そもそも近代とは何で、なぜこのような問題が起きるのかを問い、この国の立憲主義の未来を占ってみたいと思います。「今・此処」の歴史的省察は人文学の基礎をなすと思うからです。ふるってご参加下さい。

発言者 **樋口 陽一** (東京大学名誉教授・憲法学)

小路田泰直 (奈良女子大学副学長・日本史学)

司会 **田中 希生** (奈良女子大学助教・日本史学)

日時 2017年3月4日(土曜日) 午後2時～5時

場所 Z201 (コラボレーションセンター2階) 応接・会議室

主催 奈良女子大学